LDR-PMK8U2L_SG V02

Logitec ポータブル DVD ユニット LDR-PMK8U2L シリーズ

セットアップガイド

このたびは、ロジテックの USB2.0 ポータブル DVD ドライブ ユニットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このセットアップガイドでは本製品の導入手順と基本操作について説明しています。別紙の「はじめにお読みください」と併せて事前によくお読みください。

はじめに　～ソフトウェアのダウンロードとインストールについて～

ソフトウェアは以下の URL からダウンロード願います。

■CyberLink Media Suite 10 for DVD vol.31

https://dl.logitec.co.jp/software.php?pn=LST-D-497

※ダウンロードには、ブロードバンド接続環境が必要となります。

CyberLink Media Suite 10 for DVD vol.31（CyberLink Power 2 Go for DVD）は、インストールの際ソフトウェアのシリアル番号（プロダクトキー）を入力する必要があります。以下のプロダクトキーを入力願います。

L

※1 台の PC にのみインストールしてご利用いただけます。複数の PC にインストールすることは使用許諾違反です。
※ダウンロード・インストール方法は本紙裏面をご参照ください。

パッケージ内容の確認

はじめに箱の中に以下のものがあることを確認してください。

☐ DVD ドライブ本体

☐ USB2.0 ケーブル（約 60cm）

☑ セットアップガイド（本書）

☐ はじめにお読みください / 保証書

※ 製品 / 付属品のイラストは実際の製品と異なる場合があります。
※お使いのパソコンによっては、USB バスパワー供給が不足する場合があります。電力供給が不足する場合は、AC アダプタ (別売り) が必要です。
別売り AC アダプター「LA-10W5S-10」をご購入ください。

最大書き込み / 読み込み速度

※ 下記の書き込み速度には、その速度に対応したディスクが必要です。
※ 8cm ディスクも使用可能です。
※ 記載速度は USB2.0 に接続した場合です。

対応ディスク	最大書き込み速度	最大読み込み速度
DVD-RAM ※1	5 倍速	5 倍速
M-DISC(DVD) ※2	4 倍速	8 倍速
DVD+R DL 2 層	6 倍速	8 倍速
DVD-R DL 2 層	6 倍速	8 倍速
DVD+R / DVD-R	8 倍速	8 倍速
DVD-RW / DVD+RW	6 倍速 / 8 倍速	8 倍速
DVD-ROM	-	8 倍速
CD-R / CD-RW	24 倍速	24 倍速
CD-ROM	-	24 倍速

※1 RAM2 ディスクは読込みのみで、書き込みはできません。
カートリッジに入った DVD-RAM ディスクはカートリッジから取り出した状態で使用する必要があります。
Mac OS でご使用の場合、DVD-RAM への書き込み、読み込みは非対応です。

※2 **M-DISC について**
米 Millenniata 社が開発した、長期記録保持用メディアです。
通常の DVD メディアと比べ、日光、温度、湿度による経年劣化の影響を受けづらく、長期的なデータ保存 / 読み込みが可能となります。
添付の Power2Go for DVD でデータ保存をして頂くだけで、長期間、データの読み込み可能なメディアを作成する事ができます。

※長期記録保持メディア、M-DISC は、Millenniata 社が開発したものです。
※M-DISC は別途用意して頂く必要があります。

ハードウェア仕様

インターフェース			USB2.0 High-Speed
対応メディア			DVD/CD/M-DISC
環境条件	動作時	温度	10℃～35℃
		相対湿度	20%～80%（但し、結露なき事）
	保管時	温度	-10℃～50℃
		相対湿度	10%～90%（但し、結露なき事）
イジェクトボタン			あり
アクセス LED			あり
設置方向			水平
外形寸法（幅 x 奥行 x 高）			133 x 133.5 x 14mm（本体のみ、突起部を除く）
質量			230g（本体のみ）
ディスクローディング方式			トレイ方式
CPRM			対応　※

※CPRM 技術で保護されたディスクの複製はできません。

各部の名称とはたらき

前面部

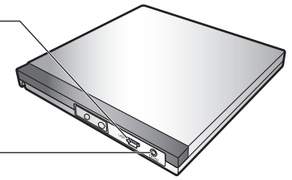
アクセス表示ランプ
本製品に対してアクセスが行われると点灯します。

イジェクトボタン
トレイの取り出しに使用します。

強制イジェクトホール
「強制イジェクトホールを使用した取り出しについて」をご参照ください。

トレイ
ディスクをセットする部分です。

背面部



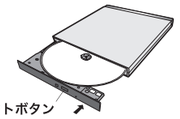
Mini USB2.0 コネクタ
付属の USB2.0 ケーブルでパソコン本体の USB ポートと接続します。

電源コネクタ
USB ケーブルの供給電力だけで動作しない場合は別売りの AC アダプタのプラグを接続します。

本製品の取り扱いについて

■ディスクのセットと取り出し

ディスクをセットするときは本製品の電源が ON になっている状態でイジェクトボタンを押しトレイを引き出します。タイトルが印刷されている面を上にしてディスク中央の穴をトレイの中央部にはめて、トレイを押し込みます。

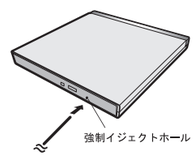


※8cm ディスクも同じ方法でセットと取り出しが可能です。
※ディスクを取り出す際は、本製品が動作中でないことを「アクセス表示ランプ」で確認して、本製品から取り出しを行ってください。(パソコン側の操作は必要ありません。)
Mac OS 環境ではマウントされているディスクのアイコンをゴミ箱に入れるか、Finder 上から取り出しを行ってください。
※本製品は名刺タイプなどの規格外のディスクには対応していません。これらのディスクは使用しないでください。
※その他、ディスクの取り扱い上の注意は別紙の「はじめにお読みください」を必ずご確認ください。

■強制イジェクトホールを使用した取り出しについて

何らかの理由でディスクが取り出しできなくなったときは、強制的にトレイを排出させる事ができます。

排出方法
本製品から USB ケーブル、AC アダプタ（接続している場合）を取り外し、**本製品が通電していない事を確認し**、強制イジェクトホールに、伸ばしたクリップ等、細長い棒を挿し込みます。
強く押すとトレイが排出されますのでディスクを取り出し、トレイを再び閉じます。
※何かに引っかかり排出されない場合は修理をご依頼ください。



■設置時の注意

本製品はゴム足が貼られている面を下にして水平に設置してください。
また、適切に転落・引き抜け防止措置をとってください。

※ 本製品が動作している状態での転落や、コネクタ類の引き抜けは故障・データ消失の原因となります。

■使用上の注意

●本製品にディスクを入れたまま移動したり、傾けたりしないでください。本製品やディスクを破損します。
●本製品天面を強く押さないでください。トレイが閉まらなくなります。また、変形して故障の原因になる場合があります。
●動作中に本体の天面を持ったり、押したりすると書き込み・読み込みエラーや本製品の故障の原因となりますのでおやめください。

準備編

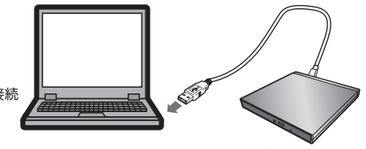
手順 1　パソコンに接続する

Windows 10 の場合

① 本製品はまだ**接続しない**でください。

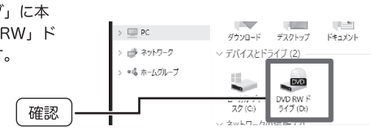
②「エクスプローラ」を開き、「エクスプローラ」左側にある「PC」を選択します。

③ 付属の USB ケーブルで本製品をご使用のパソコンに接続します。



※USB Type-C ポートを持つパソコンには、別売りの Type-C 変換アダプタが必要です。
別売 Type-C 変換アダプタ：　USB3-AFCM01 シリーズ（エレコム社製）
USB3-AFCMAD シリーズ（エレコム社製）

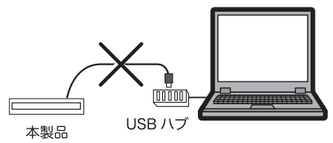
④「エクスプローラ」の「PC」内にある「デバイスとドライブ」に本製品のアイコンが「DVD-RW」ドライブとして追加されます。



！　パソコンから認識されない時は ...

本製品がパソコンから認識されない場合、以下の点をご確認ください。

○ご使用のパソコンの USB ポートに直接接続してください。
本製品は USB ハブを介しての接続には対応しておりません。バスパワーの USB ハブでは供給電力が足りず、本製品を使用できません。たとえセルフパワーのハブであっても、USB ドライバの読み込み等の問題により、正しく認識されない場合があります。



○接続先の USB ポートを変えてお試しください。ご使用のパソコンの USB ポート給電能力が不足している場合、接続先のポートを変える事で認識される事があります。

！　AC アダプタ (別売) について

お使いのパソコン環境によっては、USB バスパワー供給の不足する場合があります。不足する場合は、別売りの AC アダプタが必要です。
AC アダプタをご使用の場合は、本製品をパソコンに USB 接続する前に、電源コンセントに AC アダプタを接続し、本製品の電源コネクタに繋いでください。

製品名：「LA-10W5S-10」

別売りの AC アダプタは、弊社ウェブサイト「ロジテックダイレクト」よりお求めください。

http://www.pro.logitec.co.jp

・USB バスパワーでご利用中に AC アダプタを接続すると接続が一度解除されてから、再度認識されます。
・指定の AC アダプタ以外使用しないでください。
感電や火災、故障の原因となります。

ソフトウェアについて

本製品では、DVD/CD 書き込み・音楽データの作成ができるソフトウェアをダウンロードしてご使用いただけます。なお、ソフトウェアの詳しい説明は裏面の「Power2Go ランチャー（新規タスクウィンドウ）の使い方」をご参照ください。

Power2Go for DVD

※ソフトウェアの機能・画面・仕様は予告なく変更する場合があります。
※ソフトウェアは弊社向けにカスタマイズしたものです。
※市販されている同タイトルのソフトウェアとは機能・画面・仕様が異なる場合があります。

ソフトウェア Power2Go for DVD 使用上の注意

※ソフトウェア「Power2Go」の詳細な使用方法についてはソフトウェア内の「ヘルプ」ファイルをご参照ください。
※ソフトウェアの機能・画面・仕様は予告なく変更する場合があります。
※表示される項目は実際と異なる場合があります。
※ソフトウェアは弊社向けにカスタマイズしたものです。
市販されている同タイトルのソフトウェアとは機能・画面・仕様が異なる場合があります。
※DVD ディスクにはラベルを貼付しないでください。ディスク回転のバランスが悪くなり、読み込み / 書き込み時のトラブルの原因になる事があります。

システム要件

対応 OS※1	Windows 11/10
対応パソコン	USB Type-A ポート搭載 Windows パソコン
画面解像度	1024 x 768 ピクセル以上
メモリ	1GB(Windows8.1, 10)
CPU	Intel Pentium III 800MHz 以上 , AMD Athlon 700MH z 以上
HDD 空き容量	270MB　(ソフトウェアインストール時)
その他	Windows Media Player 9 以降が必要

※1　対応 OS はいずれも日本語 OS に限ります。
※ソフトウェアを使用してディスクをコピーする場合は、コピー元のディスクと同じ空き容量が追加で必要です。
※上記条件を満たした場合であっても、全てのパソコン動作を保証するものではありません。

※本製品には DVD 再生・編集用のソフトウェアは付属しておりません。

体験版ソフトウェアについて

本製品では下記の体験版ソフトが付属しています。体験版ソフトウェアは MediaSuite10 for DVD Vol31 に組み込まれた形でインストールされます。

CyberLink PowerDirector LE（動画編集）
本格的な動画の編集、オリジナルムービーが作成でき、DVD メディアに書き出すことが可能なソフトウェアです。

CyberLink PhotoDirector LE（写真編集 / 管理）
幅広いカメラの RAW ファイル形式に対応した写真管理ツールです。レタッチ、補正やエフェクト機能を使用して写真編集が可能です。

※体験版はご使用いただける機能が限られております。全ての機能をご使用になりたい場合は、有償でアップグレードする必要があります。

Mac でご使用の場合

・本製品はMacOS X 10.5～macOS13、Intel製CPUおよびApple Silicon（M1シリーズ、M2シリーズ）、USBポートを搭載するMacでご使用いただけます。
ただし、ダウンロードいただけるソフトウェアはmacOSではご使用いただけません。
・DVDの再生や書き込みには市販のソフトウェアまたはmacOSに搭載されている機能をご使用ください。
・macOSでは、デジタル放送で録画したディスク(CPRM)の再生は行えません。
また、DVDレコーダーで録画したディスクの編集(VR)はできません。
・macOSでご使用の場合は、DVD-RAMへの書き込み、読み込みには対応していません。
・Type-Cポートを搭載しているMacには、別途Type-C変換アダプタが必要です。

裏面もお読みください

手順 2　Power2Goをインストールする

①はじめに以下の URL から CyberLink Media Suite をダウンロードしてください。

https://dl.logitec.co.jp/software.php?pn=LST-D-497

②ダウンロードし「MediaSuite10DVD_vol31_xxxxxxxx.EXE」ファイルを解凍し、解凍したフォルダ内の「CyberLinkMediaSuite10DVD_vol31_xxxxxxxx.exe」アイコンをダブルクリックします。

ダブルクリック

※ファイル名の xxxxxxxx の部分には８桁の数字が記載されています。

③インストールファイルの自己解凍が始まります。このプロセスには数分かかる場合があります。

※「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合、「はい」をクリックしてください。

④ インストールウィザードが起動し「使用許諾契約」の画面が表示されます。許諾内容をご確認の上、「はい」をクリックしてください。

クリック

⑤ プロダクトキー（シリアル番号）の入力画面が表示されます。
シリアル番号を入力し、「次へ」をクリックしてください。

1. 入力
2. クリック

※プロダクトキー (シリアル番号) は本紙表面の「はじめに〜ソフトウェアのダウンロードとインストールについて〜」に記載されています。半角英数字で正確に入力してください。
※この後は画面の指示に従いインストールを行ってください。

⑥ インストールが完了すると「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。画面下の「完了」ボタンをクリックしウィザードを終了させ、コンピュータを再起動してください。

⑦ 再起動後、デスクトップに作成された、「CyberLink Media Suite 10 」のショートカットをクリックしてください。

クリック

⑧ はじめて起動すると「CyberLink Media Suite ユーザー登録」の画面が表示されます。
お名前、電子メールアドレスを入力し、「今すぐ登録する」をクリックしてユーザー登録をすることをお勧めします。

1. お名前と電子メールアドレスを入力
2. クリック

※ ユーザー登録にはインターネット接続環境が必要です。
※ CyberLink Media Suite 内の各ソフトウェアをはじめて起動する時もそれぞれのソフトでユーザー登録画面が表示されます。同じようにユーザ登録をお願いします。

⑨ ユーザー登録後、「CyberLink Media Suite」のメイン画面が表示されます。

Power2Go ランチャー（新規タスクウィンドウ）の使い方

起動方法　CyberLinkPower2 Go を起動するには、以下の手順をご参照ください。

①デスクトップに作成された CyberLink Media Suite 10 のショートカットアイコンをダブルクリックします。

② Media Suite ランチャーが起動するので、画面右下のユーティリティタブ上にある「CyberLink のすべての製品を表示」アイコンをクリックし、製品の一覧から「Power2Go」を選択してください。

クリック

Power2Go ランチャー起動画面

ソフトウェアのアップデート / アップグレードの確認

環境設定、表示言語の設定が行えます。

ヘルプを参照できます。

①タスクアイコン
行いたい作業のアイコンをクリックします。

②実行アイコン
実行する書き込みタスクを選択します。
（このアイコンは、選択したタスクにより変わります。）

CyberLink Power2 Go をショートカットから起動すると、フルプログラムモードで新規タスクウィンドウが起動し、全ての機能にアクセスできます。

①データディスク	②ミュージックディスク	③ビデオディスク	④フォトギャラリーディスク	⑤システムリカバリー	⑥ディスクコピー	⑦ディスクユーティリティー
データファイルを CD または DVD ディスクに書き込みます。	音楽ファイルから WMA CD/DVD や一般の CD プレーヤーで再生可能なオーディオ CD を作成する事ができます。	既存の DVD フォルダーを DVD ディスクに書き込みます。ビデオ CD や DVD-Video ディスクの作成には有償のアップグレードが必要です。	PC で実行可能なフォトショーケースアプリケーションを CD/DVD に作成します。書き込んだディスクからは、ディスクのフォトコレクションの閲覧やスライドショーでの再生ができます。	Windows OS およびコンピュータ内のデータファイルのバックアップを含むリカバリディスクの書き込みを行います。このオプションを有効にするにはには有償のアップグレードが必要です。	CD/DVD ディスクのコピー、CD/DVD ディスクイメージの保存・書き込みを行います。	書き換え可能なディスクの消去、オーディオ CD からの音声取り込み、音声ファイルの変換、CD Extra やミックスモード CD の作成、ディスクイメージのマウントが行えます。

セキュリティで保護されたデータディスクを作る（DVD へデータのバックアップをする)

Power 2 Go for DVD を使用すれば、セキュリティで保護されたデータディスクを作成することができます。

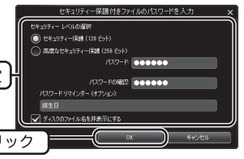
① 本製品に書き込み可能な空のディスクをセットし「Power2Go」を起動し、新規タスクウィンドウから「データディスク」-「DVD」と選択してください。

②ファイル選択の画面が表示されますので、「ディスクにセキュリティー領域を作成する」ボタンをクリックします。

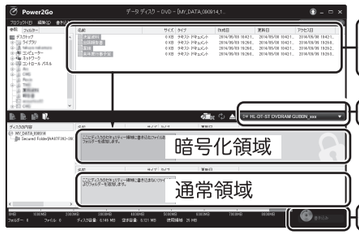
1. クリック

③パスワード入力画面が表示されます。
「セキュリティレベル」「パスワード」「パスワードリマインダー（オプション）を設定して「OK」をクリックします。
※ディスク内のファイル名を暗号化する場合は「ディスクのファイル名を非表示にする」を選択します。

2. 設定
3. クリック



④ファイル選択の画面が再び表示されます。書き込みエリアが暗号化領域（赤色）と通常領域（青色）に分かれますので、
上の欄で書き込みを行うファイル・フォルダを選択し、暗号化するデータは暗号化領域（赤色）にドラッグ＆ドロップします。本製品のドライブ名が表示されている事を確認し、「書き込み」をクリックします。



4. バックアップするデータをドラッグ＆ドロップ
5. ドライブ名を確認
6.「書き込み」をクリック

⑤「設定 / 情報」画面が表示されますので「書き込みドライブ」に本製品のドライブ名が表示されている事を確認し「書き込み」をクリックしてください。
書き込みが始まり、終了すると「データディスク：作業が完了しました」と表示されます。「OK」をクリックするとディスクが排出されます。（「ログの表示」をクリックすると書き込みログが表示されます。）

7. ドライブ名を確認
8.「書き込み」をクリック

※「設定 / 情報」画面では「情報」「データ」「共通」「書き込みドライブ」の各タブから、ディスク情報の確認・書き込み方式・ディスク名・タイムスタンプ・書き込み速度等の設定が可能です。

※「セキュリティ保護付きデータディスク」を開くには、メディアをセットしたドライブをパソコンに挿入後、自動再生の画面から「SecureBrowser.exe の実行」を選択し、パスワードを入力してください。

メディアの消去

① 本製品に中身を消去したいディスクをセットし Power2Go を起動します。
※CD-R や DVD-R 等書き換え不能なメディアの消去はできません。

② 新規タスクウィンドウから「ディスクユーティリティ」-「ディスクの消去」と選択してください。

③ 書き込みドライブに本製品のドライブ名が選択されている事を確認し、「消去」をクリックします。
終了すると「ディスクの消去：作業が完了しました」と表示されます。
「OK」をクリックすると本製品からディスクが排出されます。

1. 確認
2. クリック

ソフトウェアのお問い合わせについて

※ソフトウェアのお問い合わせは CyberLink 社へお願いします。
お問い合わせ先名称：サイバーリンクカスタマーサポート

電話番号：　0570-080-110（ナビダイヤル）
　　03-5205-7670（PHS/ 一部 IP 電話から）
受付時間：　月曜〜金曜：10:00 〜 13:00、14:00 〜 17:00
　　（土・日・祝日・特別休業日を除く）
電子メールでの受付：
＜お問合せ専用 Web フォーム＞
http://jp.cyberlink.com/prog/support/cs/contact-support.jsp
ホームページ：
http://jp.cyberlink.com/support/index.html

デスクトップ書き込みガジェットについて

「デスクトップ書き込みガジェット」を使うとデータをディスクに簡単に書き込む事ができます。デスクトップ書き込みガジェットはデスクトップに常駐しており、いつでもファイルをドラッグ＆ドロップする事でディスクへの書き込みが行えます。

書き込みガジェットは「データディスク」「オーディオ CD」「ディスクコピー」に対応しています。アイコンの上のにある◀▶をクリックしてモードを選択します。
選択後、対応するファイルをドラッグ＆ドロップし、をクリックする事で簡単に書き込みが行えます。（図は「データディスク」ガジェットが選択されている例です)

書き込み先のドライブを変更するにはアイコンを右クリックします。
書き込み待機中のコンテンツが表示されます。

1. モードを選択
2. ファイルをドラッグ＆ドロップ
3. をクリック

※デスクトップ書き込みガジェットが表示されていない場合、以下の手順でいつでも表示させる事ができます。

●Windows 10「スタート」メニューからアプリの一覧で、「CyberLinkMedia Suite」-「デスクトップ書き込みガジェット」と選択します。
●Windows 8.1 アプリケーションの一覧で「デスクトップ書き込みガジェット」のアイコンをクリックします。

Windows 10 の例

ディスクイメージの保存と書き込み

既にあるディスクのイメージをパソコンのハードディスク内に保存し、保存されたデータを別のディスクに書き込む事ができます。

① 本製品にディスクイメージでハードディスクへバックアップを行いたいディスクをセットし、「Power2Go 」を起動します。

② 新規タスクウィンドウから「ディスクコピー」-「ディスクイメージの保存」と選択します。

③「ディスクイメージの保存」画面が表示されます。「読み取り元」に本製品のドライブ名が表示されている事を確認し、「書き込み先」と「保存の種類」を指定して、「保存」をクリックします。

※ コピーが禁止されているディスクのイメージは保存できません。
※ 保存形式は Power2Go イメージファイル (*.p2i) と ISO イメージファイル (*.iso) から選択できます。書き込み形式はこの２つのイメージファイルの他に、.rdf ファイル形式に対応しています。
※ **保存されたデータは新規タスクウィンドウから「ディスクコピー」-「ディスクイメージの書き込み」から書き込む事ができます。**

ミュージックディスクの書き込み

お手持ちの音楽ファイルを一般の CD プレーヤーで再生可能なオーディオ CD へ作成が出来ます。

① 本製品に書き込み可能な空の CD ディスクをセットし「Power2Go」を起動します。

② 新規タスクウィンドウから「ミュージックディスク」-「オーディオ CD」と選択します。

③ファイル選択の画面が表示されますので、上の欄で書き込みを行うファイルを選択し、下の欄にドラッグ＆ドロップします。書き込みドライブに本製品のドライブ名が選択されている事を確認し「書き込み」をクリックしてください。

④ 画面の指示に従い書き込みを行うとオーディオ CD が作成されます。

著作権が存在する映像・音声のコピーは違法です。本製品ではそれらのメディアの書き込みやコピーは禁止します。

ポータブルDVDユニット セットアップガイド
LDR-PMK8U2L_SG V02
2023年 1月 第二版　ロジテックINAソリューションズ株式会社
© 2023 Logitec INA Solutions Co.,Ltd. All rights reserved.